

提出時期について

- ①新規の場合は、発見後速やかに届出を提出する。
- ②届出済みの場合は、新年度4月から6月末までに前年度3月31日時点の状況を届出を提出する。

様式第一号（一）（第九条、第二十条及び第二十七条関係）

（第1面）

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和 8 年 4 月 1 日

川崎市長 殿

本社の住所、代表者名（代表取締役社長等）を記載する。（支社の住所、代表者名ではありません）

届出者

住所 ○○県○○市○○区○○ ●丁目●-●

氏名 ○○工業株式会社 代表取締役 ○○ ○○
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 ○○○-○○○-○○○○ **事業場番号** 9999

前年度と書いてありますが、新規の場合は前年度ではなく発見した時点について記載する。

前年度に届出している場合は前年度
新規届出の場合は今年度

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処
の規定に基づき、令和 7 年度のポリ

（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）
状況を届け出ます。

前年度に届出済みの方は、案内の封筒に記載しています。
新規届出の場合は空欄でお願いします。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

保管事業場の名称	○○工業株式会社			特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名				電話番号	○○○-○○○-○○○○		
保管事業場の所在地	○○県○○市○○区○○ ●丁目●-●			○○部△△課 ○○ ○○							
保管の場所	1階倉庫内										

特別管理産業廃棄物管理責任者設置等報告書を提出の上、記載する。

表示記号等に銘板記載の油量を記載する。

- ・分析結果
- ・分析機関名
- ・みなしの場合はその旨
- ・その他特記事項

①前年度の3月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処理業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 <small>（1台あたり重量×台数）</small>		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
6-001	変圧器（トランス）	50 KVA	三菱電機株式会社	RA-T型	S58	不燃性（合成） 絶縁油 油量50L	R7.8	2 台	360.0 kg	低濃度	金属製箱	囲い有、揭示有	分別	なし	調整中	1.2mg/kg （■分析会社）
6-002	コンデンサー（3kg未満）	4.5 μF	トーエイ工業	M76-6	不明	不燃性（合成） 絶縁油	R7.5	5 台	5.0 kg	低濃度	ペール缶	囲い有、揭示有	分別	なし	契約済	みなし低濃度
5-001	遮断器	72 KV	高岳製作所	不明	S47		R7.5	3 台	600.0 kg	低濃度	なし	囲い有、揭示有	分別	なし	契約済	みなし低濃度

発見した年度を含めた任意の番号を記載する。
（例：令和7年度発見なら、7-○○○）

処分予定年月は必ず記載する。

（日本産業規格 A列4番）

前年度に新たに保管した場合もしくは新規届出の場合は①だけではなく②も記載する。
 また、保管の状況がわかる写真（保管中のPCB廃棄物が特定できる写真、事業場内の保管場所の案内図（平面図））を添付。
 (第2面)

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

廃棄物としての保管を開始した理由を手入力で記載
 (例：PCB含有が判明したため)

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管開始年月日	保管開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)				
6-001	変圧器 (トランス)	50 KVA	三菱電機株式会社	RA-T型	S58	不燃性 (合成) 絶縁油 油量 50L	2 台	360.0 kg	低濃度	R6. 10. 15	使用を終了したため	1. 2mg/kg (■分析会社)
6-002	コンデンサー (3kg未満)	4.5 μF	トーエイ工業(株)	M76-6	不明	不燃性 (合成) 絶縁油	5 台	5.0 kg	低濃度	R6. 10. 15	使用を終了したため	みなし低濃度

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物 (④の場合を除く。)

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管終了年月日	保管終了理由	移動先の保管の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台)					
前年度に移動した場合は記載をお願いします。													

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合		参考事項	
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台)		処分年月日	処分後の廃棄物の種類及び処分先	処分委託年月日	処分受託者の名称		処分年月日
5-002	変圧器 (トランス)	250 KVA	東京芝浦電気(株)	SCTW-N	S46. 5	不燃 (性) 油	1 台	210.0 kg	低濃度			R6. 12. 20	●●株式会社	R7. 1. 30	15mg/kg (■分析会社)

処分契約を締結した日を記載する。

処分業者を記載する。(収集運搬業者ではありません。)

マニフェストD票又はE票もしくは電子マニフェストに記載されている(最終)処分完了日を記載してください。
 また、届出の添付資料として、その(最終)処分完了日を確認できるマニフェストの写しを必ず添付。

空欄をお願いいたします。

(第4面)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了年月日	所有終了理由	移動先の所在の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)				

- 備考
- この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、毎年度6月30日までに提出すること。
 - 届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに都道府県知事に連絡すること。
 - 「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
 - 「番号」の欄には、それぞれ先頭に「前年度の元号数-」を加えた整理番号(平成28年度の保管状況を届け出る場合の例:28-001)を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
 - 「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
 - 「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器(トランス)等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること(例:不燃性油)。
 - 「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
 - 「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数(個数)を、その他のものについては保管している容器の数(缶数等)を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数(個数)を把握することができないときは、保管している容器の数(缶数等)を単位とともに記入すること。
 - 「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、1台当たりの重量に台数(個数)を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
 - 「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
 - 「保管の状況」として、新たにポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況を届け出る場合や、既に届け出たポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況に変更があった場合には、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を本届出に添付すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること(例:「ドラム缶」、「なし」)。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。